

活用例 2 学齡期①

お子さんの年齢

8歳（小学校2年生）

【ファイルを使ってみて】



保護者

担任の先生の意見を聞きながら、作りました。学校と同じ目標で取り組むことができました。家庭の様子だけでは、わからない本人の様子を確認できました。

家での様子を聞くことで、今必要な課題が何かを考えることができました。小学校生活を通して、長い目で支える課題を確認できました。学校ではこの内容を具体化した「個別の指導計画」を作成して、支援の充実に努めます！



担任の先生



教育センター

サポートプランを基に、現在の様子や、今後の取り組みについて、家庭・学校の様子がわかり、効率的に話し合いを行うことができました。

今までの育ちや日常での様子がまとまっていて、お子さんを知るのにとっても役立ちました。センターでまとめた資料もはさんでもらっています。



発達障がい支援センター



現在の様子（取組や本人の状況）－学校－

記入年月日：平成〇〇年6月1日 年齢：8歳 2年〇組

学校名： 〇〇小学校 記入者名：〇〇（保護者）

学校での様子	
習慣 基本的な生活	<ul style="list-style-type: none">・着替えは一人でできます。・箸を使って食べることは苦手です。今はスプーンやフォークを使っています。
シ コ ヨ ミ ユ ニ ケ ー	<ul style="list-style-type: none">・お話をすることが大好きです。TVゲームの話が得意です。
学 習 の 様 子	<ul style="list-style-type: none">・平仮名は読めますが、書けない文字があります。・簡単なたし算ができます。
運 動	<ul style="list-style-type: none">・運動は苦手ですが、いつも外で元気に遊んでいます。
興 味 ・ 関 心	<ul style="list-style-type: none">・TVゲームが大好きです。・母親が夕食の準備をしていると、側で見ていることが多いです。
そ の 他	

サポートプラン

作成日：平成〇〇年6月1日

作成機関名：

記入者名：〇〇（保護者）

現在の様子	
・学習に興味がない時は、取り組もうとしないことが多いです。 ・友人とは仲良く遊ぶことができています。	
支援に生かすことのできる本児のよさ	
・他者とかかわることが好きです。	
本人や保護者の願い	
・学習についていけるようになってほしい。（母）	
長期目標	支援の手だて
目標達成の目途（小学校3年生頃までに）	
・課題に最後まで、集中して取り組む。	・本人の理解力に応じた課題に取り組み、やり遂げたことをほめる。